

(別紙様式1)

## 平成27年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：福岡県

農業委員会名：嘉麻市農業委員会

### I 法令事務に関する点検

#### 1 総会等の開催及び議事録の作製

(1) 総会等の開催日・公開である旨の周知状況

ア 周知している      イ 周知していない又は周知していなかった

周知の方法	告示及び市のホームページで周知しています。
改善措置	-----
周知していない場合、その理由	-----

(2) 総会等の議事録の作製

ア 作製している      イ 作製していない又は作製していなかった

作製までに要した期間	総会開催時に録音・メモをとり、7日前後で議事録を作成し、議事録署名人の署名と会長決裁を受けています。
改善措置	-----

※ 作製までに要した期間については、議事録の作製の手続及びそれに要した平均日数を記入

(3) 議事録の内容

ア 詳細なものを作製している      イ 概要のみで作製している又は作製していた

改善措置	-----
------	-------

(4) 議事録の公表

ア 公表している      イ 公表していない又は公表していなかった

公表の方法	農業委員会事務局で常時縦覧できます。
改善措置	市のホームページで公開予定(個人情報保護のためどこまで公開するか検討中)

## 2 事務に関する点検

### (1) 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 23件、うち許可 23件及び不許可 0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	必要に応じて、地区担当農業委員・事務局で現地確認をしています。			
	是正措置	-----			
総会等での審議	実施状況	事務局説明後、地区担当委員が補足説明、その後全体で審議しています。			
	是正措置	-----			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置	-----			
審議結果等の公表	実施状況	農業委員会事務局で常時縦覧できます。			
	是正措置	-----			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 15日	処理期間(平均)	15日
	是正措置	-----			

### (2) 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 18件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	会長・副会長・地区担当農業委員・事務局で現地確認をしています。			
	是正措置	-----			
総会等での審議	実施状況	事務局説明後、地区担当委員が補足説明、その後全体で審議しています。			
	是正措置	-----			
審議結果等の公表	実施状況	農業委員会事務局で常時縦覧できます。			
	是正措置	-----			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 15日	処理期間(平均)	15日
	是正措置	-----			

(3) 農業生産法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農業生産法人からの報告について	管内の農業生産法人数		9 法人
	うち報告書提出農業生産法人数		8 法人
	うち報告書の督促を行った農業生産法人数		法人
	うち督促後に報告書を提出した農業生産法人数		法人
	うち報告書を提出しなかった農業生産法人		1 法人
	提出しなかった理由	新設法人の為	
	対応方針		
農業生産法人の状況について	農業生産法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農業生産法人数		0 法人
	対応状況		

(4) 情報の提供等

点検項目	具体的な内容			
貸借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象貸借借件数	770件	公表時期 平成28年 3月
		情報の提供方法:市のホームページ・農業委員会だよりで提供しています。		
	是正措置	-----		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	38件	取りまとめ時期 平成27年 8月
		情報の提供方法:農業委員会だよりで提供しています。		
	是正措置	-----		
農地基本台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	1,990 ha	整備方法:電算処理
		データ更新:随時データ更新を行っています。		
	是正措置	-----		

(5) 農地法第3条の2第2項に基づく許可の取り消し

(1年間の処理件数: 0件、うち許可 件及び不許可 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況				
	是正措置				
総会等での審議	実施状況				
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況				
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から 日	処理期間(平均)	日
	是正措置				

(6) 農業経営基盤強化促進法第18条第1項に基づく農用地利用集積計画の決定等の事務

(1年間の処理件数: 281件、うち許可 281件及び不許可 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	地区担当の農業委員が確認しています。			
	是正措置	-----			
総会等での審議	実施状況	総会で農用地利用集積計画(所有権移転)の場合は事務局説明後、地区担当の農業委員が補足説明をしています。			
	是正措置	-----			
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	0件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	0件		
	是正措置	-----			
審議結果等の公表	実施状況	農業委員会事務局で常時縦覧できます。			
	是正措置	-----			
処理期間	実施状況	標準処理期間		処理期間(平均)	15日
	是正措置	-----			

(7) 地域の農業者等からの意見等

農地法第3条に基づく許可事務	なし
農地転用に関する事務	なし
農業生産法人からの報告への対応	なし
情報の提供等	なし
その他法令事務に関するもの	なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

## II 法令事務(遊休農地に関する措置)に関する評価

### 1 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,990 ha	35.6 ha	1.8%
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の中山間地域で中山間地支払交付金事業に取り組んでいる地域は遊休農地はないが、それ以外の地域は、遊休農地が散在している。</li> <li>・農業従事者の高齢化や後継者不足、不在地主の問題など農地の管理が困難となっている。</li> <li>・防護柵を設置されている地域は、猪・鹿の被害は軽減されているが、それ以外の地域は猪・鹿の被害により遊休農地化している。</li> </ul>		

### 2 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
3.6 ha	▲1.9 ha	▲52.8%

### 3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期	
		8月～11月	54人	11月～1月	
	調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耕作放棄地に関する対策委員会で調査方法を決定し、地区担当の農業委員さんの担当地区を目安に調査を行う。</li> <li>・農業委員会協力員さんの協力を得て実施する。</li> </ul>			
	遊休農地への指導	実施時期:			
活動実績	農地の利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期	
		8月～9月	50人	10月～11月	
	調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員、協力員、事務局職員で12班に班編成を行い(5～8人)、担当地区の現地調査を行った。農地法第32条第1項第1号農地、第2号農地を確認、所有者または耕作者あてに農地利用意向調査を実施した。</li> </ul>			
	遊休農地への指導	実施時期: 月	指導件数: 件	指導面積: ha	指導対象者: 人
	遊休農地である旨の通知	件数: 305件	面積: 42.7ha	対象者: 182人	
	農業上の利用の増進を図るために必要な措置を講ずべきことの勧告	件数: 件	面積: ha	対象者: 人	
	その他の取組状況				

### 4 評価の案

目標に対する評価の案	遊休農地が増加する傾向のなかで、3.6haの解消は目標設定が高すぎた。今後現実的な数値目標を設定し、実績につながる取り組みを実施したい。
活動に対する評価の案	平成26年農地法改正による法令業務を遵守し、計画的に活動を行うことができたが、遊休農地の解消につなげることが出来なかった。

### 5 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	なし
活動の評価案に対する意見等	なし

### 6 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	遊休農地が増加する傾向のなかで、3.6haの解消は目標設定が高すぎた。今後現実的な数値目標を設定し、実績につながる取り組みを実施したい。
活動に対する評価	平成26年農地法改正による法令業務を遵守し、計画的に活動を行うことができたが、遊休農地の解消につなげることが出来なかった。

### Ⅲ 促進等事務に関する評価

#### 1 認定農業者等担い手の育成及び確保

##### (1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	農家数	1,267戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	168戸	90経営	0法人	0団体
	農業生産法人数	8法人			
課 題	農家の高齢化や後継者不足により、農業従事者が減少傾向にあり、集落営農組織の立ち上げや法人化など効率的で安定した農業経営を担う農業者の育成・確保を図っていく必要がある。				

##### (2) 平成27年度の目標及び実績

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目 標 ①	2 経営	法人	団体
実 績 ②	4 経営	法人	団体
達成状況 (②/①×100)	200 %	%	%

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの1の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させたかを記入

##### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
活動計画	関係機関と連携して集落営農組織の立ち上げや法人化に取り組む。 ・担い手の育成・確保に関する対策委員会で協議しながら集落営農組織や法人化について研修会を行う。		
活動実績	集落営農組織や法人化についての研修会を実施しなかった。		

##### (4) 評価の案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価の案	目標以上に達成できた。		
活動に対する評価の案	活動計画どおりに実施できなかった。		

##### (5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	なし
活動の評価案に対する意見等	なし

##### (6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標に対する評価	目標以上に達成できた。		
活動に対する評価	活動計画どおりに実施できなかった。		

## 2 担い手への農地の利用集積

### (1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1, 990 ha	688ha	34. 6 %
課 題	・認定農業者は増加しているが、担い手志向農家が減少している。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

### (2) 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況 (②/①×100)
746 ha	89 ha	11. 93 %

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの2の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させたかを記入

### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	・認定農業者(法人を含む)・担い手への利用権設定や中間管理事業を利用した農地の効率的利用が高まるよう推進する。
活動実績	・担い手への利用集積について、農業委員会としての活動が十分に行えなかった。

### (4) 評価の案

目標に対する評価の案	達成状況に及ばなかった。
活動に対する評価の案	中間管理事業の内容理解が進まず、利用に至らなかった。また、事業の情報発信も十分行うことができなかった。今後、先進地事例をもとに研修を行っていききたい。

### (5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	なし
活動の評価案に対する意見等	なし

### (6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価	達成状況に及ばなかった。
活動に対する評価	中間管理事業の内容理解が進まず、利用に至らなかった。また、事業の情報発信も十分行うことができなかった。今後、先進地事例をもとに研修を行っていききたい。



### 3 違反転用への適正な対応

#### (1) 現状及び課題

現 状 (平成27年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)	割合(B/A×100)
	1, 990ha	0ha	0%
課 題	違反転用の早期発見・未然防止が重要である。		

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

#### (2) 平成27年度の目標及び実績

目 標①	実 績②	達成状況(②/①×100)
— ha	— ha	— %

※1 目標欄には、別紙様式2のⅡの3の(4)の目標欄の目標値を記入

※2 実績欄には、1年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させたかを記入

#### (3) (2)の目標の達成に向けた活動

活動計画	8月～11月にかけて農地利用状況調査を実施し、違反転用の未然防止に努める。
活動実績	利用状況調査を8～9月に実施した。

#### (4) 評価の案

目標に対する評価の案	なし
活動に対する評価の案	農地利用状況調査を当初計画どおりに実施でき、利用意向調査を行うことができた。

#### (5) 地域の農業者等からの意見等

目標の評価案に対する意見等	なし
活動の評価案に対する意見等	なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について、同内容のものは集約して記入

#### (6) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた評価の決定

目標に対する評価結果	なし
活動に対する評価結果	農地利用状況調査を当初計画どおりに実施でき、利用意向調査を行うことができた。

※その他の促進等事務

上記1から3に掲げる事務以外の促進等事務について、目標及びその達成に向けた活動に対する評価を行う場合には、それぞれの事務ごとに、上記1から3の様式に準じて取りまとめること。